

2024年度 上半期業績の概要

2024年11月25日



大樹生命保険株式会社



日本生命グループ

1. 決算のポイント	・・・ P 1
2. 収支の状況	・・・ P 2
3. 新契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕	・・・ P 3
4. 保有契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕	・・・ P 4
5. 保有契約の状況〔団体保険・団体年金保険〕	・・・ P 5
6. 損益計算書・貸借対照表	・・・ P 6
7. 健全性	・・・ P 7

1. 決算のポイント

- 2024年度上半期決算は、増収・減益
- 保険料等収入は、保有契約の減少等により保険料は減少した一方、一時払外貨建養老保険に係る再保険収入の増加等により増収
- 基礎利益は、利差損益が改善した一方、保有契約の減少に伴う危険保険料の減少等による保険関係損益の減少により減益
- ソルベンシー・マージン比率は、海外金利低下に伴い外貨建債券の含み損が改善したこと等により上昇

2. 収支の状況

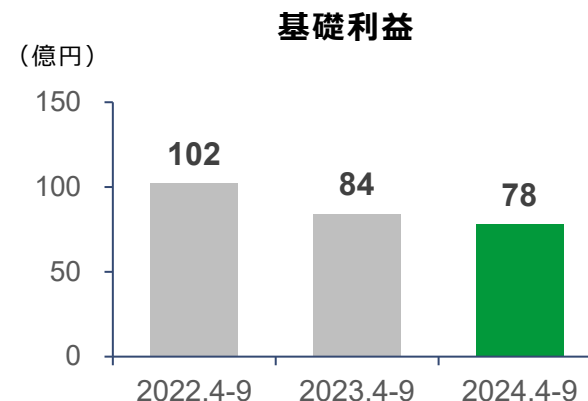
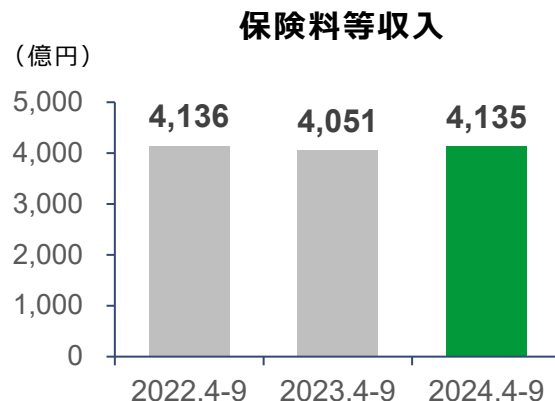
- 保険料等収入は、保有契約の減少等により保険料は減少した一方、一時払外貨建養老保険に係る再保険収入の増加等により、前年同期比で増収。
- 基礎利益は、利差損益が改善した一方、保有契約の減少に伴う危険保険料の減少等による保険関係損益の減少により、前年同期比で減益。

(単位：億円、%)

区 分	2023年度 上半期	2024年度 上半期	前年同期比 増 減 率
保険料等収入	4,051	4,135	+ 2.1
基礎利益	84	78	▲ 6.6
利差損益	▲ 211	▲ 162	△ 23.1
保険関係損益	296	241	▲ 18.4

(注1) 増減率の“△”は改善

(注2) 保険関係損益は、費差損益と危険差益の合計



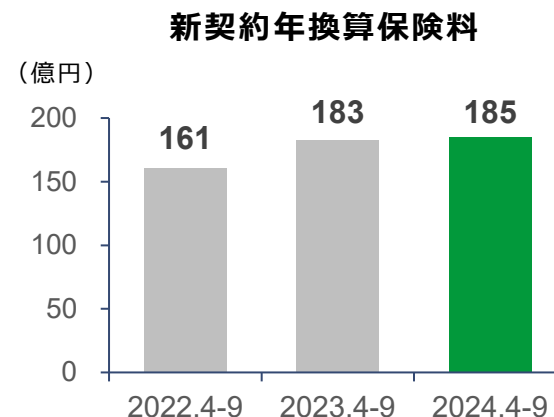
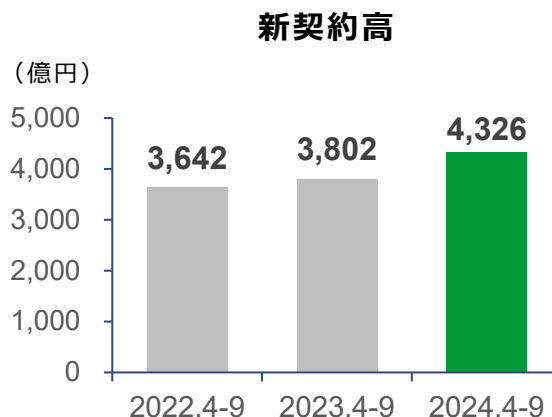
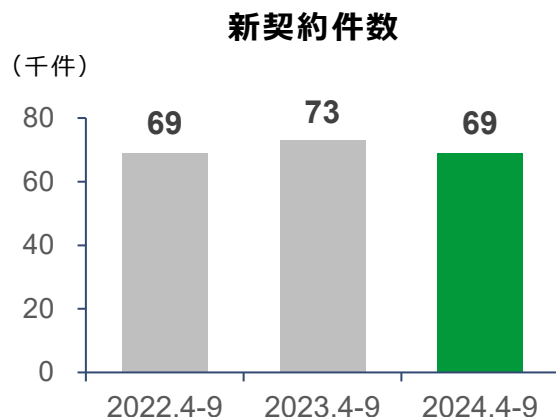
3. 新契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕

- 新契約件数は、主力商品「大樹セレクト」の販売減少を主因として、前年同期比で減少。
- 新契約高・新契約年換算保険料は、2024年4月より販売開始した平準払外貨建養老保険の効果等により、いずれも前年同期比で増加。

(単位：千件、億円、%)

区 分	2023年度 上半期	2024年度 上半期	前年同期比 増 減 率
新契約件数	73	69	▲ 6.2
新契約高	3,802	4,326	+ 13.8
新契約年換算保険料	183	185	+ 1.0

(注) 新契約件数は、新契約に転換後契約を加えた数値



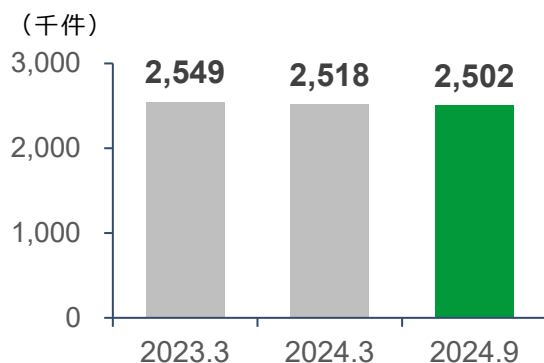
4. 保有契約の状況〔個人保険＋個人年金保険〕

- 保有契約件数・保有契約高・保有契約年換算保険料は、いずれも前年度末比で減少。

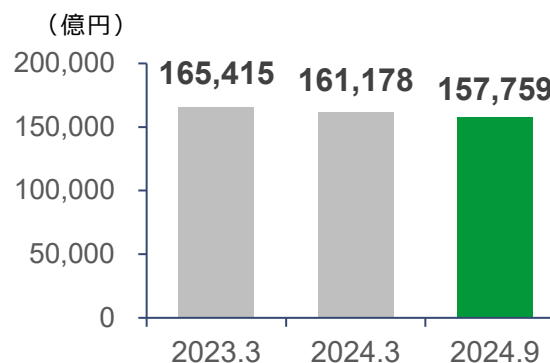
(単位：千件、億円、%)

区 分	2023年度末	2024年度 上半期末	前年度末比 増 減 率
保有契約件数	2,518	2,502	▲ 0.6
保有契約高	161,178	157,759	▲ 2.1
保有契約年換算保険料	5,173	5,115	▲ 1.1

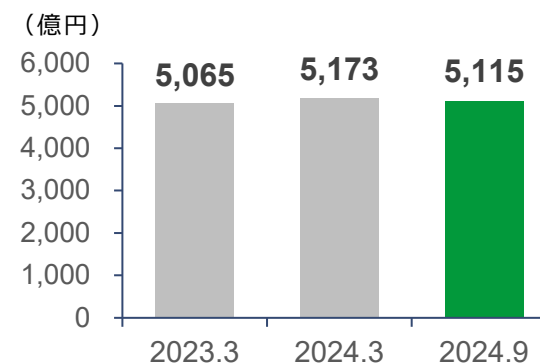
保有契約件数



保有契約高



保有契約年換算保険料



5. 保有契約の状況〔団体保険・団体年金保険〕

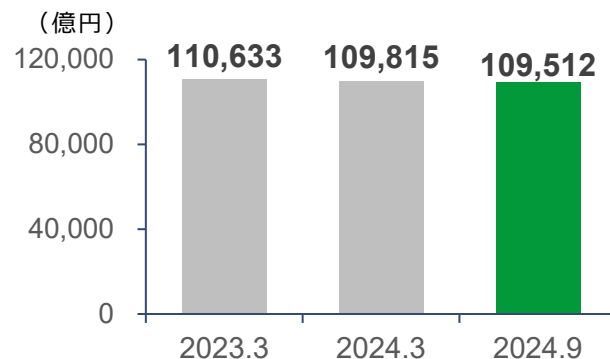
- 団体保険（保有契約高）・団体年金保険（保有契約高）は、いずれも前年度末比で減少。

（単位：億円、％）

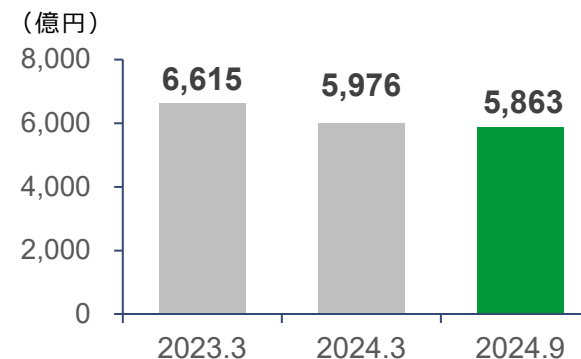
区 分	2023年度末	2024年度 上半期末	前年度末比 増 減 率
団体保険（保有契約高）	109,815	109,512	▲ 0.3
団体年金保険（保有契約高）	5,976	5,863	▲ 1.9
一般勘定	4,575	4,515	▲ 1.3
特別勘定	1,401	1,347	▲ 3.8

（注）団体年金保険（保有契約高）は、責任準備金の金額

団体保険



団体年金保険



6. 損益計算書・貸借対照表

- 経常利益は、前年同期比で増加。
- 中間純利益は、前年同期比で増加。

- 総資産・負債は、前年度末比で減少。
- 純資産は、前年度末比で同水準。

<損益計算書>

(単位：億円、%)

区 分	2023年度 上半期	2024年度 上半期	前年同期比 増 減 率
経常収益	6,892	5,509	▲ 20.1
保険料等収入	4,051	4,135	+ 2.1
資産運用収益	2,781	1,080	▲ 61.2
経常費用	6,844	5,348	▲ 21.9
保険金等支払金	3,532	4,047	+ 14.6
資産運用費用	977	704	▲ 27.9
事業費	441	458	+ 3.8
経常利益	47	160	+ 236.6
中間純利益又は中間純損失 (▲)	▲ 40	73	—

<貸借対照表>

(単位：億円、%)

区 分	2023年度末	2024年度 上半期末	前年度末比 増 減 率
総資産	79,521	75,760	▲ 4.7
有価証券	61,088	61,865	+ 1.3
貸付金	8,646	8,470	▲ 2.0
有形固定資産	1,208	1,187	▲ 1.8
負債	74,754	71,000	▲ 5.0
保険契約準備金	67,935	67,703	▲ 0.3
責任準備金	67,184	66,953	▲ 0.3
純資産	4,766	4,759	▲ 0.2

7. 健全性

- ソルベンシー・マージン比率は、海外金利低下に伴い外貨建債券の含み損が改善したこと等により、前年度末比で上昇。
- 有価証券の含み損益は、国内株価の下落や国内金利の上昇により、前年度末比で減少。

<健全性>

(単位：億円、%)

区 分	2023年度末	2024年度 上半期末	前年度末比 増 減 率
ソルベンシー・マージン比率	819.9%	850.8%	+ 30.9ポイント*
実質純資産額	8,187	7,427	▲ 9.3
実質純資産比率	10.6%	10.1%	▲ 0.5ポイント*

(注1) * のポイントは前年度末との差

(注2) 「実質純資産比率」=「実質純資産額」÷「一般勘定資産」

<有価証券 含み損益>

(単位：億円)

区 分	2023年度末	2024年度 上半期末	前年度末比 増 減 額
有価証券	1,811	1,049	▲ 762
国内公社債	▲ 757	▲ 1,596	▲ 839
国内株式	4,196	3,932	▲ 263
外国証券	▲ 1,708	▲ 1,285	+ 422
その他	80	▲ 1	▲ 82

(注) 市場価格のない株式等および組合等は除いて算出